

みえの子どもたちに “感動”体験を!

文化体験プログラム実施校募集のご案内



「つながる」をテーマに みえの子どもたちに 感動体験をお届けします。



『文化体験プログラム』とは

三重県生涯学習センターが県内の学校へ向けて、文化芸術に関わる様々なジャンルの体験プログラムをお届けしている事業です。次世代を担う子どもたちに、地域のアーティストや専門家、文化施設による優れた文化・芸術との出会いの場を提供し、《ほんもの》にふれることを通して感動とともにより深い学びを味わってもらうことを目的としています。

『文化体験プログラム』の特徴

子どもたちの心が開く。本物との出会いの場を！

プロのアーティストや専門家と出会う、子どもたちに豊かな体験の時間を。

無料

学校の費用負担は原則ありません。（一部、消耗品等について実費負担をお願いする場合があります。）

手続きかんたん

提出書類は専用の申込書と事後の簡単なアンケートのみ

ていねいな事前打合せ

事前に学校にお伺いし、学校の要望の聞き取りや講師のねらいをお伝えします

感染症対策

講師、センター職員は、プログラム前に体調管理、検温、手指消毒を行っています。

プログラムで使用する楽器など消毒が難しいものについては、使用前に児童の手指消毒をお願いしています。

プログラム協力

- 三重県三曲協会
- 一般社団法人日本弦楽指導者協会三重県支部
- 三重県文学協議会
- 三重県能楽連盟
- NPO 法人パフォーミングアーツネットワークみえ
- クローバー・D・Pj / by Hide Dance Lab
- ダンスインストラクター 田畑 麻子
- 科学サークル大黒屋
- 小林豊子きもの学院分校
- ピアニスト 伊藤 亮子
- 合唱指導 向井 正雄
- 和太鼓奏者 服部 博之
- 写真師 松原 豊
- 絵本作家 つつみ あれい
- 画家 長船 侍夢
- アナウンサー 山上 和美
- 元三重県総合博物館 (MieMu) 館長 大野 照文
- 書道家 飯田 祥光
- ギター指導 垣内 大徳 (ラモシオン)
- 三重県総合博物館 (MieMu)
- 三重県環境学習情報センター
- 三重県立美術館
- 三重県立図書館
- 斎宮歴史博物館
- 三重県文化会館

ほか (順不同)



音楽に感動!

- 日本音楽の楽しさを体験しよう!
- 太鼓ワークショップ
- みんなで歌おう! 合唱
- 弦楽器の楽しさを体験しよう!
- ピアノの魅力、大発見!!
- New** ● ギターでジャカジャカ

アートな世界へようこそ!

- 絵を描こう!
- マイシーサーをつくろう!
- New** ● 写真を撮ろう!
- New** ● 書道アート 君だけの文字を書こう

科学で遊ぼう!

- サイエンス系授業～化学・物理・生物～

三葉虫を調べよう

五感を刺激!

- 演劇をつくろう、やってみよう!
- ダンス! ダンス! ダンス!
創作ダンス
- New** ● ヒップホップダンス

ことばを楽しむ

- 楽しい俳句、楽しい短歌、楽しい川柳
- 聴く! 話す! 伝える! ～伝わる話し方～

伝統文化を体感

- 狂言体験
- 和文化体験学習
平安時代 十二単&東帯の歴史と着装体験

特別支援学校・学級での取り組み

これまでのべ30校以上の特別支援学校、特別支援学級の子どもたちに『文化体験プログラム』の感動体験をお届けしています。子どもに寄り添った実施方法や内容などを共に考えましょう。気になるプログラムがあれば、生涯学習センターへご相談ください。

南伊勢町立南勢小学校 特別支援学級 『絵を描こう!』



参加者の声

- 大きい紙にかけて楽しかった。はけで絵の具をとばすのがおもしろかった。(2年生)
- 講師にほめてもらったり認めてもらったりして、のびのびとすごせていました。休憩を取らずに没頭するほど楽しんでいました。(先生)

三重大学教育学部附属特別支援学校 中学部 『サイエンス系授業』



参加者の声

- 実験を教えてくれてありがとうございました。きれいな虹が見れてうれしかったです。(1年生)
- ハッピーメガネでいろいろな光を見てとても集中していました。子どもたちにとっていい経験になりました。(先生)

他にも弦楽体験、邦楽体験、ピアノ、演劇など様々な体験プログラムを実施しています。

音楽に感動!

音楽の持つ楽しさや発見、感動を子どもたちの心に届けます。
楽器のつくりや音の出るしくみを学びます。プロの生演奏も鑑賞できます。



日本音楽の楽しさを体験しよう!

楽器：箏や尺八などの邦楽器

お箏の各部の名称や音の出るしくみ、弾く時の姿勢やお爪のつけ方を学び、演奏を体験します。日頃触れる機会が少ない“和”の音色に親しみます。

※一度に体験できる人数に上限を設ける場合があります。ご相談ください。



太鼓ワークショップ

楽器：和太鼓

太鼓奏者の講師が全身を使い、力いっぱい打ち鳴らすコツを指導します。ミニ合奏では、みんなで「息を合わせる」ことに挑戦。太鼓の魅力、奥深さを体感し、子どもたちの生き活きた姿を引き出します。

※一度に体験できる人数に上限を設ける場合があります。ご相談ください。



みんなで歌おう! 合唱

歌うために必要なこと、正しい姿勢や発声方法などを学び、『歌う楽しさ』を体験するプログラムです。

学校から希望する曲も、要望にあわせ、楽しくわかりやすく教えてもらえます。



弦楽器の楽しさを体験しよう!

楽器：ヴァイオリン

5~6人ずつのグループに分かれて1人1本ヴァイオリンを持ち、短い曲を演奏できるよう指導します。ヴァイオリンの音の出るしくみやヴィオラ・チェロとの音の違いなどを学び、最後に弦楽の伴奏でグループごとに発表会をします。また、講師陣による弦楽演奏も楽しんでもらいます。

※楽器等の準備の都合上、体験できる人数に上限を設ける場合があります。

※時期によっては対応できない場合があります。



1時限(45分)での体験も可能です

ピアノの魅力、大発見!!

楽器：ピアノ

ピアニストの生演奏を聴いたり、ピアノの内部を見ながら音が出るしくみを学びます。また、写真や朗読などの音楽以外の要素を交えながら、想像力を膨らませ、ピアノや音楽に親しみます。

※ピアノの状態など、お尋ねする事項があります。

※時期によっては対応できない場合があります。



New

ギターでジャカジャカ

楽器：ギター、カホン

ギターの楽しさを体験しましょう。小学生にあわせた簡単な曲を楽しく練習します。最後にはギターとカホン(※)で心温まる合奏をします。



※カホン

穴のあいた直方体の木箱を叩いて音を出す打楽器

先生の声



(ピアノ)

いつも聴いているピアノの音とはまた違った迫力ある音にとっても感動している様子が見られました。ピアノの中も触れてとても勉強になったようでした。

(太鼓)

子どもたちは、いい表情をしていました。初めての体験に緊張した様子でしたが、次第にかわっていく音色に、集中して取り組めていました。

アートな世界へ ようこそ!



絵を描こう!

アーティストから助言をもらいながら、子どもたちの感性を大切に絵を描きます。純粋に絵を描くことを楽しむプログラムです。大人数で一度に体験できるプログラムもあります。



マイシーサーを つくろう!

粘土を使ってシーサー（架空の動物）をつくります。想像をふくらませて自由に飾りつけをして世界に一つだけのマイシーサーをつくろう。



New

写真を撮ろう!

プロの写真家から写真の撮り方を学びます。カメラ付きタブレットを使って撮影方法やアングルなどを学びます。撮影や発表で新しい気づきや発見を引き出します。写真の原点である「カメラ・オブスキュラ」や大判カメラを使ってカメラのしくみについても説明します。

※ iPad などのタブレット端末をご用意ください



New

書道アート 君だけの文字を書こう

書道（筆の使い方）のできる表現はたくさんあります。イラスト、手紙、年賀状、大筆の即興パフォーマンス、筆遊びなど、書道で楽しむ方法を学びます。筆で自分らしさを表現してみましょう。学びたい内容に合わせて対応します。お問い合わせください。

科学で遊ぼう!



サイエンス系授業 ～化学・物理・生物～

工作や実験を通してサイエンスの楽しさを伝えます。「ハッピーメガネ（虹の実験）」「液体窒素実験」「Scratchで楽しむプログラミング」「電池の科学館」「磁石工作であそぼう」「骨ホネ講座」「巨大空気砲」など学びたい内容に合わせて対応します。お問い合わせください。

三葉虫を調べよう



大昔の生き物、三葉虫についてグループで観察し、相談しながら推理します。三葉虫がどんな生き物で、どんな風に暮らしていたのか、自分たちの力で発見することができる学習教室です。本物の化石をさわって推理を確かめることができます。元三重県総合博物館（MieMu）館長から楽しく学びます。

(絵)

子どもたちの創造力を大事にうまくお話をし、子どもたちの感性を刺激していただくと感じました。

(サイエンス)

液体窒素を使い植物や食べ物を実際に凍らせる実験は、身近なものの変化に驚き、興味を持った子がたくさんいました。自然の不思議や理科の学習に対する関心意欲が高まり、将来につながる学習だったと思います。

先生
の
声



五感を刺激!

演劇の手法やダンスで身体を動かし、他者とのコミュニケーション力、創造力、集中力などを育みます。



演劇をつくろう、 やってみよう!

対話劇の簡単なテキストから、自分たちでセリフを考えお芝居をつくります。演劇づくりを通じて、みんなで話し合っつくる面白さや仲間の今まで知らなかったところを見つけてみましょう!
プロの俳優による一人芝居を鑑賞した後、演劇づくりをするプログラムもあります。



ダンス! ダンス! ダンス! 創作ダンス

柔軟体操、体で表現、音楽にのせてダンス。これらをとおして自分の身体がどんなふうに動くのかを感じ、ダンスの楽しさを知ることができるプログラムです。講師による模範演技も鑑賞します。



New

ヒップホップダンス

リズムにあわせてヒップホップダンスを楽しみましょう。基本的なステップやカッコいい振り付けを覚え、全身を使って踊ります。仲間とのダンスを通してコミュニケーション力を育てます。

ことばを楽しむ



楽しい俳句・楽しい短歌・ 楽しい川柳

世界で最も短い、日本固有の伝統的定型詩についての理解を深めます。創作体験を通して日本語の美しさや日本古来の自然観、また人間愛などについても学びます。



聴く! 話す! 伝える! ~伝わる話し方~

自分の思いを相手にきちんと伝えられるように、発声や発音の仕方、話の組み立て方をプロのアナウンサーがお伝えします。また人前での発表を通じて、自己表現やコミュニケーション能力の向上を図ります。



先生の
声



(演劇)

話すのが得意、なりきってセリフを言うのが上手、セリフをどんどん思いつく...など、普段の授業ではあまり見ることのない活動の様子や特技を活かす姿が見られました。

(ダンス)

体で表現することを通して「伝える」ことの幅広さや奥深さを感じさせていただきました。今後の私たちの指導にも活かしていきたいと思います。

伝統文化を体感

狂言体験

国語の教科書にも載っている狂言を鑑賞し、さらに狂言で用いる面・扇子・衣装などの見学や、謡や舞を体験します。体験を通じて伝統芸能に参加する楽しさや、伝統を受け継ぐ意味について考えます。

※感染症対策のため内容が変更になる場合があります。



和文化体験学習

平安時代 十二単&束帯の歴史と着装体験

日本古来の伝統衣装を解説とともに見学し、子どもたち全員に着付けていきます。教科書を見るだけではわからない“華やかさ”や“重さ”を実際に体験することによって、伝統を体感します。十二単の「十二」にまつわるお話や今の生活につながる日本の慣習もわかりやすく説明します。

※「ゆかた着付け」など学びたい内容に合わせて対応します。お問合せください。



ミュージアムや 学習施設で体験

各施設に直接お問い合わせください。

※感染症等の状況により変更となる場合があります。

三重県総合博物館 (MieMu)

三重県総合博物館 (MieMu) では、さまざまな専門分野をもつ学芸員が、皆さまのご要望に応じ、館内外で講演やフィールドワークなどを行う「学芸員講座」を実施しています。ぜひご利用ください。

※講座内容や対象については、ご相談ください。

お申込は下記まで

三重県総合博物館 (MieMu)

TEL : 059-228-2283 FAX : 059-229-8310 E-mail : MieMu@pref.mie.lg.jp
URL : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>

斎宮歴史博物館

斎宮歴史博物館では、古代の土器を実際に見て触れて、当時の人々の暮らしを身近に感じることができるプログラムをご用意しています。来館意図や滞在時間に合わせ、利用プログラムをご提案します。学習シートを利用しての見学や、バックヤード見学などがおすすめです。

※事前の打合せをお願いしています。

お申込は下記まで

斎宮歴史博物館

TEL : 0596-52-3800 FAX : 0596-52-3724 E-mail : saiku@pref.mie.lg.jp
URL : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

三重県立美術館

三重県立美術館では、園児・児童・生徒の皆さんが美術作品を見て、感じて、考えて、表現する楽しい鑑賞学習ができるように「スクールプログラム」をご用意しています。

学校の来館目的、人数、滞在時間等に合わせ、適切なプログラムをご提案します。ぜひ学校の活動計画にお役立てください。

※事前の打合せをお願いしています。

お申込は下記まで

三重県立美術館

TEL : 059-227-2100 FAX : 059-223-0570
URL : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/>

三重県環境学習情報センター

環境学習推進員による環境・体験講座を行います。社会見学や学校の授業で「環境・体験講座」をご利用ください。

<選べる環境・体験講座！>

○水質チェック ○買い物ゲーム ○地球温暖化防止と省エネルギー講座
○紙すき体験 ○自然体験 ○食品ロスをへらそう ○ふるしき活用講座

※講座内容や対象については、ご相談ください。

お申込は下記まで

三重県環境学習情報センター

TEL : 059-329-2000 FAX : 059-329-2909 E-mail : info@eco-mie.com
URL : <https://www.eco-mie.com/>

よくある質問

Q プログラムの時間の目安は？

A 1回2時間限で実施する場合がありますが、プログラムによって異なります。できるだけご希望に添えるよう調整します。

Q 対象学年はありますか？

A 全学年対象ですが、プログラムによっては、体験の十分な効果が見込めないなど、学年により実施できない場合があります。できるかぎり希望に沿って調整しますのでお問合せください。

Q 大人数の学校でも体験できますか？

A 楽器を使用するプログラム（弦楽、お箏、太鼓など）は、大人数（30名以上）の児童が同時に体験することが難しい場合があります。その場合、時間を分けて実施、もしくは複数日で実施するように調整できます。（例：3・4限で1クラス実施、5・6限で別のクラス実施など）

Q 1校につき何回実施できますか？

A 1校につき原則2回までです。特に要望がある場合はご相談ください。同一プログラムを2日間にわたって実施する場合も2回とカウントします。

Q 事前打合せではどのようなことを行いますか？

A 講師とセンター職員が学校にお伺いして、スケジュールや準備物の確認、会場の下見、体験の効果を高めるための事前・事後の学習についてご説明します。また、申込みの動機や普段の子どもの様子、プログラムへの要望等についてもお聞きします。所要時間は30分から1時間程度です。

Q 保護者の見学は可能ですか？

A 授業として行う子どもたち主体のプログラムのため、保護者の見学をご遠慮いただく場合があります。もし、見学可能な場合でもプログラム進行の妨げにならないよう、学校からの事前周知などのご配慮をお願いします。

Q 感染症対策を教えてください

A 講師、センター職員は日々の体調管理と当日の検温、手指消毒を行っています。学校の要望があれば、方針に沿った対策をとっています。子どもたちは授業前の手指消毒をお願いしています。また、ヴァイオリンなど同じ楽器を複数で使用する場合、楽器使用の都度、手指消毒をお願いすることがあります。

文化体験プログラム実施校募集について

募集対象 三重県内小学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部・高等部）

実施期間 令和3年6月1日（火）から令和4年1月30日（日）まで

それ以外の日程をご希望の場合にはご相談ください

申込受付期間 令和3年4月から令和3年11月19日（金）まで **かつ実施希望日の2か月前まで**

申込状況などにより途中で募集を終了する場合があります

費用負担 無料（一部消耗品等の実費負担をお願いする場合があります）

実施会場 実施校の施設（教室、体育館等）

申込方法 申込用紙を **FAX** または **E-mail** でお送りください。
三重県生涯学習センターのホームページからダウンロードできます
<https://www.center-mie.or.jp/manabi/experience/flow.html>



申込先 三重県生涯学習センター
FAX 059-233-1155 E-mail jisedai-taiken@center-mie.or.jp

実施までの流れ

申込

申込用紙を FAX か Eメールでお送りください。
あらかじめ電話でご相談いただくとスムーズです。 TEL 059-233-1150

実施決定

実施日程が決定したら、当センターよりお知らせします。
後日、打ち合わせ日程についてご連絡します。

打ち合わせ

実施1か月～2週間前を目安に学校で事前打ち合わせを行います。
当センター職員とアーティスト（専門家）に要望や質問等をお伝えください。

プログラム当日

実施時間の約1時間前から学校でリハーサルや準備をします。
先生方も子どもたちと一緒にプログラムをお楽しみください。

アンケートの提出

プログラム実施後1か月以内に提出をお願いします。先生用と子ども用があります。
アンケートのコメントの一部と当日の様子を当センターのホームページで紹介します。

過去に実施した文化体験プログラムをホームページに掲載しています。

<https://www.center-mie.or.jp/manabi/report> キーワード：文化体験 → [検索する](#)

プログラムの申込・問合せ先

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

(公財) 三重県文化振興事業団 三重県生涯学習センター



〒514-0061
三重県津市一身田上津部田 1234

ホームページ
<https://www.center-mie.or.jp/manabi/>

休館日：毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌平日)

開館時間：9:00～19:00

TEL : 059-233-1150 / FAX : 059-233-1155
E-mail : jisedai-taiken@center-mie.or.jp

